

一般財団法人 F A財団

平成 27 年度事業報告書

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

1. 論文賞表彰事業

1. 平成 27 年 2、3 月に行った 7 学会への推薦依頼に応じて、6 月 19 日の締切までに論文賞候補 18 件が送られてきた。そこで、7 月～8 月に各審査委員に書面審査をお願いし、9 月 3 日（木）に審査委員会を開催して授賞候補論文 7 件を選定してもらい、理事会（書面審査）で授賞を最終決定した。12 月 11 日（金）に霞山会館で開催した表彰式では、受賞者をはじめ、7 学会関係者、来賓、役員・評議員・審査委員等、約 60 名の参加を得て、平成 27 年度分 7 件の論文の著者に表彰状と副賞（1 件 100 万円）を贈呈し、引き続いて祝賀会兼技術交流会を行った。
2. 審査委員会では、平成 28 年度以降の論文賞表彰事業全般についても意見交換を行い、次年度の論文賞の募集・審査・表彰のスケジュール、推薦依頼学会は、今年度と同様で良いことになった。
3. 平成 28 年 2 月下旬に、平成 28 年度の論文賞候補の推薦を 7 学会に依頼した。

2. 運営・管理体制

1. 4 月 7 日以降、小森谷清氏に週 1 回程度当財団に出勤してもらい、平成 24 年度から天野明人氏に緊急避難的に兼務をお願いしてきた当財団の諸事業に関する業務を引き継いでもらうことになった。その結果、論文賞に関する諸事業の引き継ぎは順調に行われて 12 月に予定通り論文賞の表彰式を実施することができた。また、財団の創立 25 年の歩みを冊子に纏める作業も着々と進行している。
2. 12 月にファナック株式会社から管理費として援助資金 2,000 万円の寄附を頂いたの
で、法人会計の収入の部に計上した。

事業報告の内容を補足する重要な事項が無い
ため、事業報告の付属明細書は作成
していない。